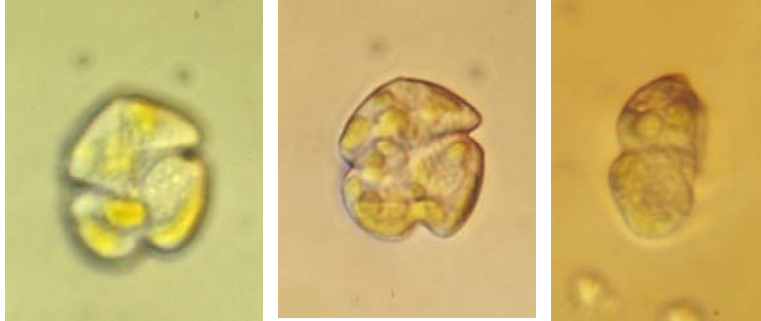


カレニア ミキモトイ (旧:ギムノディニウム ミキモトイ)

赤潮生物種 : *Karenia mikimotoi* (Miyake and Kominami) Hansen and Moestrup
= *Gymnodinium mikimotoi* Miyake et Kominami ex Oda
渦鞭毛藻綱ギムノディニウム目ギムノディニウム科



左:腹面観
中:核(細胞左部)
右:側面観

- 大きさ : 長さ18~37 μ m、幅14~35 μ m
- 細胞の形態・色 : 背腹に扁平で、厚みは幅の1/2程度。上錘は、半円形又は丸みのある広い三角錐。下錘の右側がわずかに長い。横溝は、細胞中央のやや上方から始まり、赤道面の上方寄りを一週して細胞の中央かそれより下方で終わる。核は卵球形またはソラ豆状で、細胞の左半部に位置する。黄褐色。
- 遊 泳 : 回転しながら直進し、時折方向を変える。細胞が扁平なため、ヒラヒラ泳いで見える。
- 類似種 :
- 赤潮発生時期 : 8月
- 赤潮発生海域 : 八代海
- 出現環境 : 水温10~30°C(最適25°C)、塩分15~30(最適25)
- 被 害 : 魚類、貝類等。1989年の赤潮では養殖ブリの他、畜養マダコ、ハモ、天然魚アイゴ、メバル、クロダイ、シヨウサイフグ、アワビ等もへい死した。
- 特記事項 : 魚毒性は強く、致死細胞密度は数千細胞/ml前後。
中層(5-10m層)で増殖することが多い。